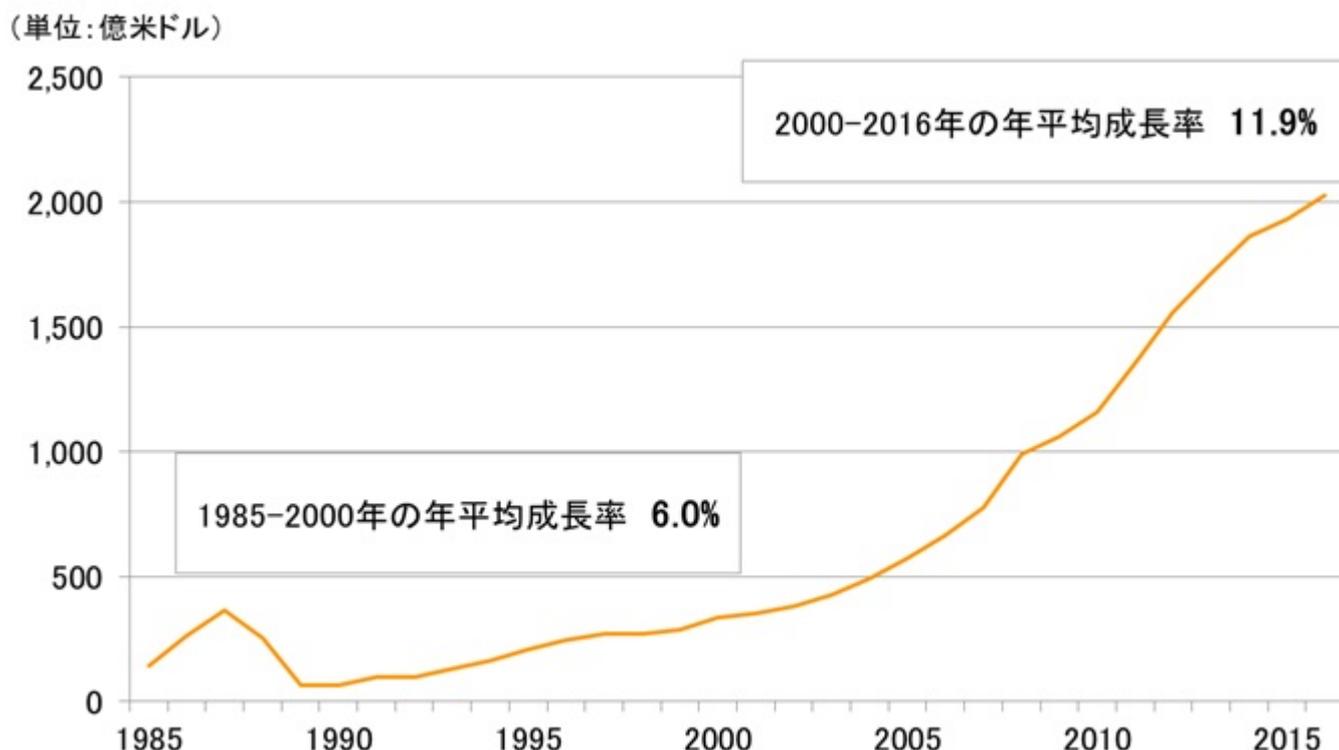


高い GDP 成長率と安定的な労働市場

GDP の推移(図表1)を見ると、南北統一から9年後の1985年から2000年までは年率6.0%の成長率でしたが、2000年から2016年までは11.9%という高い成長率を記録しています。

それに対して、日本は1960年から1990年にかけて年率約15%という高い成長率を記録しましたが、1990年以降は停滞しています。

(図表1)ベトナムの GDP 推移

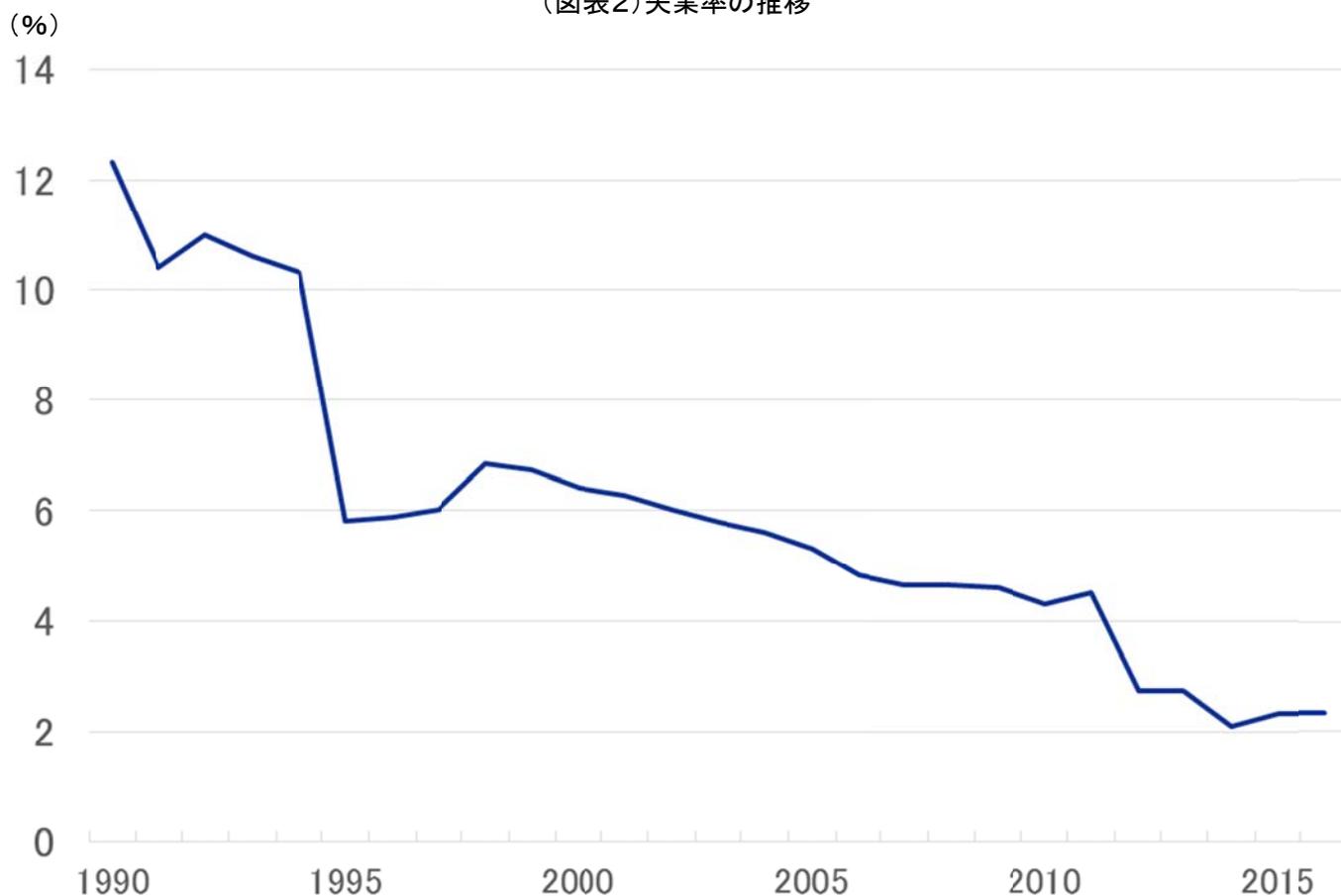


(出所)世界銀行のデータをもとにスパークス・アセット・マネジメント作成(1985年～2016年)

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

図表2は失業率の推移です。2008年頃のリーマンショックといった大きな外部要因にもかかわらず、ベトナムの失業率は安定的に推移し、2%台という低い数値に落ち着いています。

(図表2)失業率の推移



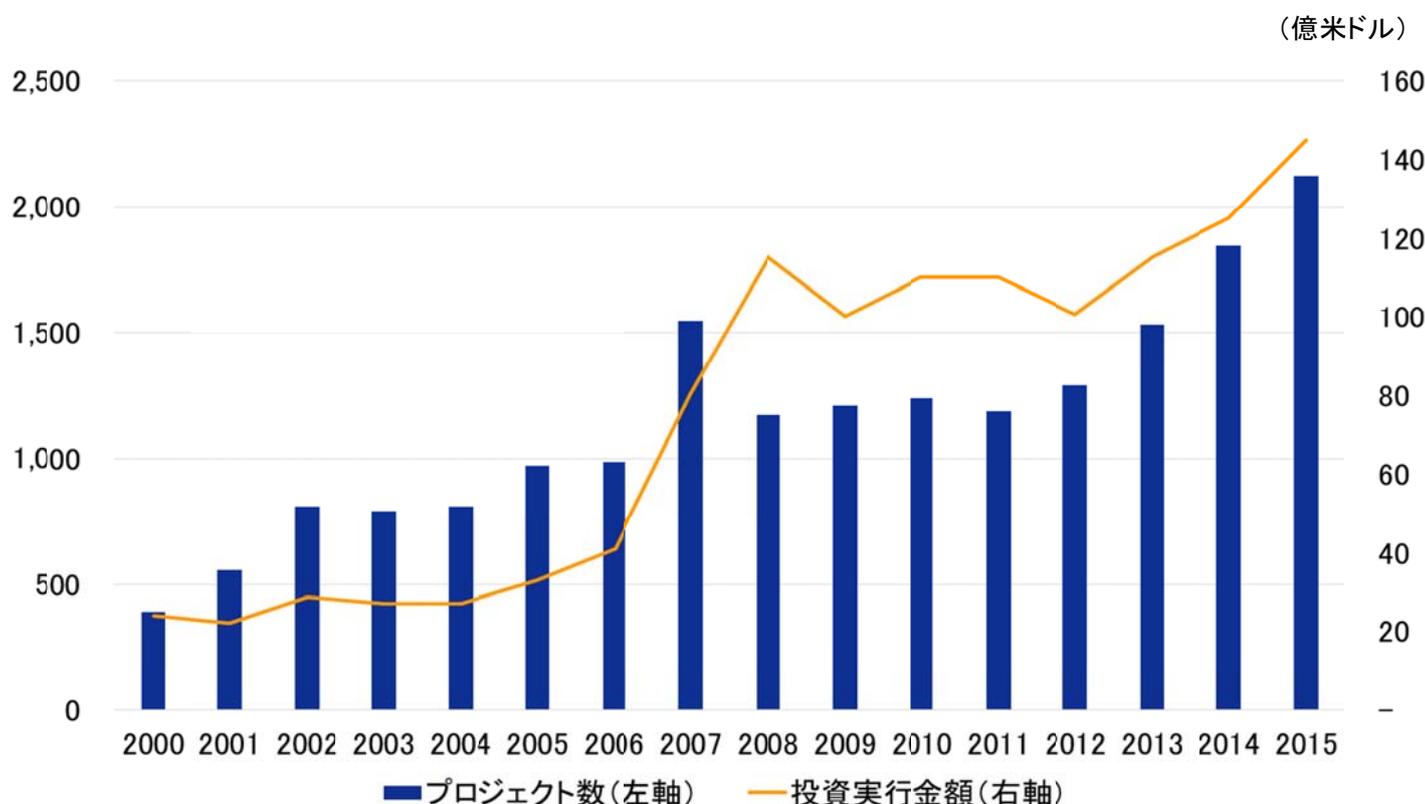
(出所)IMF のデータをもとにスパークス・アセット・マネジメント作成(1990年～2016年)

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

海外からの投資が国力を高める

ベトナムは日本を含む海外企業にとって非常に魅力的な市場のため、海外直接投資が年々増加しています。ベトナムに工場を建て、比較的安価で勤勉と言われるベトナム人の豊富な労働力をもとに工業製品を製造し、ベトナム国内だけでなく、アジア各国に輸出する拠点にもなっています。海外企業の投資が増えることで、ベトナムに仕事をつくり、労働力に見合う賃金を提供することで、進出する海外企業にとっても、ベトナムの労働者にとっても Win-Win の関係性を作り出すことができます。

(図表3)海外からの直接投資プロジェクト数と投資実行額



(出所) General Statistics Office of Vietnam のデータをもとにスパークス・アセット・マネジメント作成(2000年～2015年)

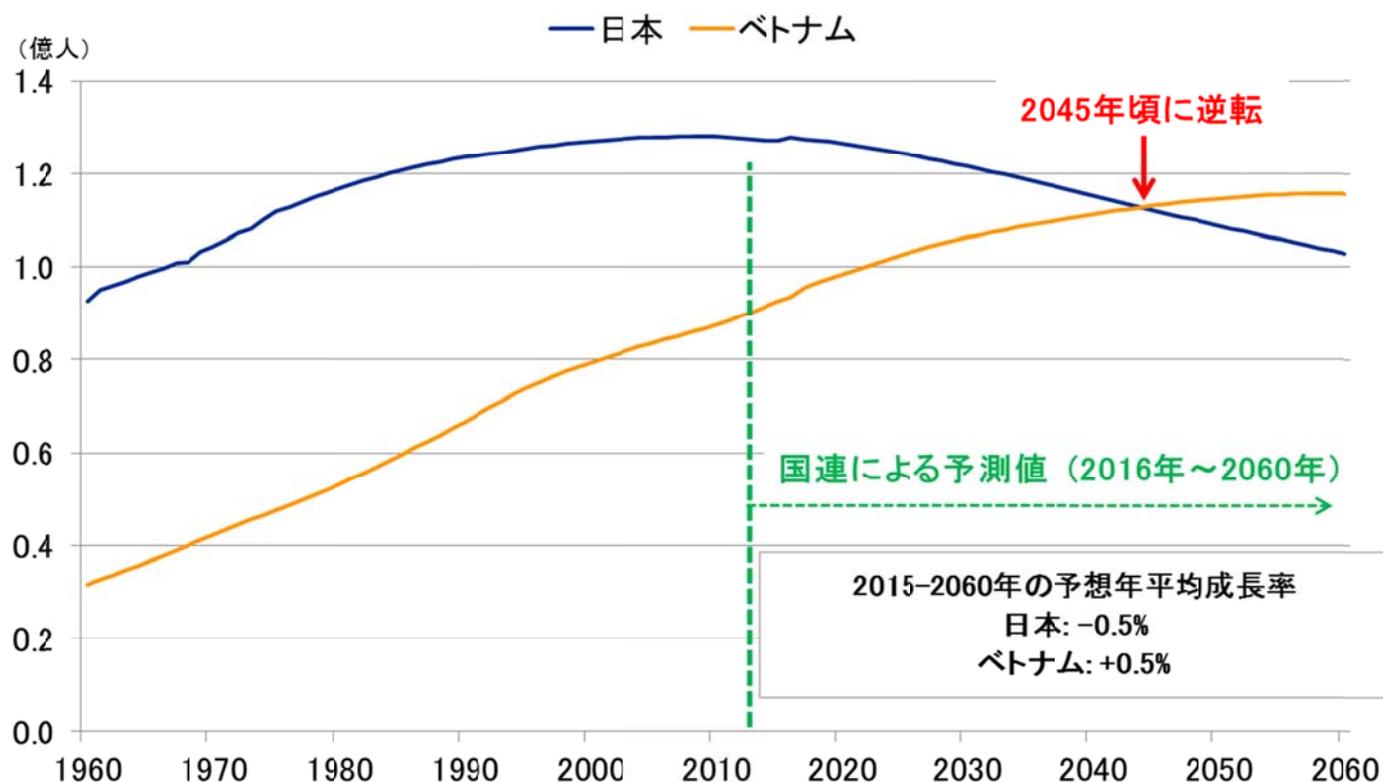
本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

若く豊富な労働力が将来の成長を支える

図表4は国連が出している人口予測です。ベトナムの人口は緩やかに上昇する一方、日本の人口は緩やかに減少する見込みです。2045年ごろ、ベトナムの人口が日本の人口を抜くと予想されています。

加えて、日本の平均年齢は約46歳である一方、ベトナムの平均年齢は約29歳で若い豊富な労働力があることを示しています。

(図表4) 日本とベトナムの人口推移



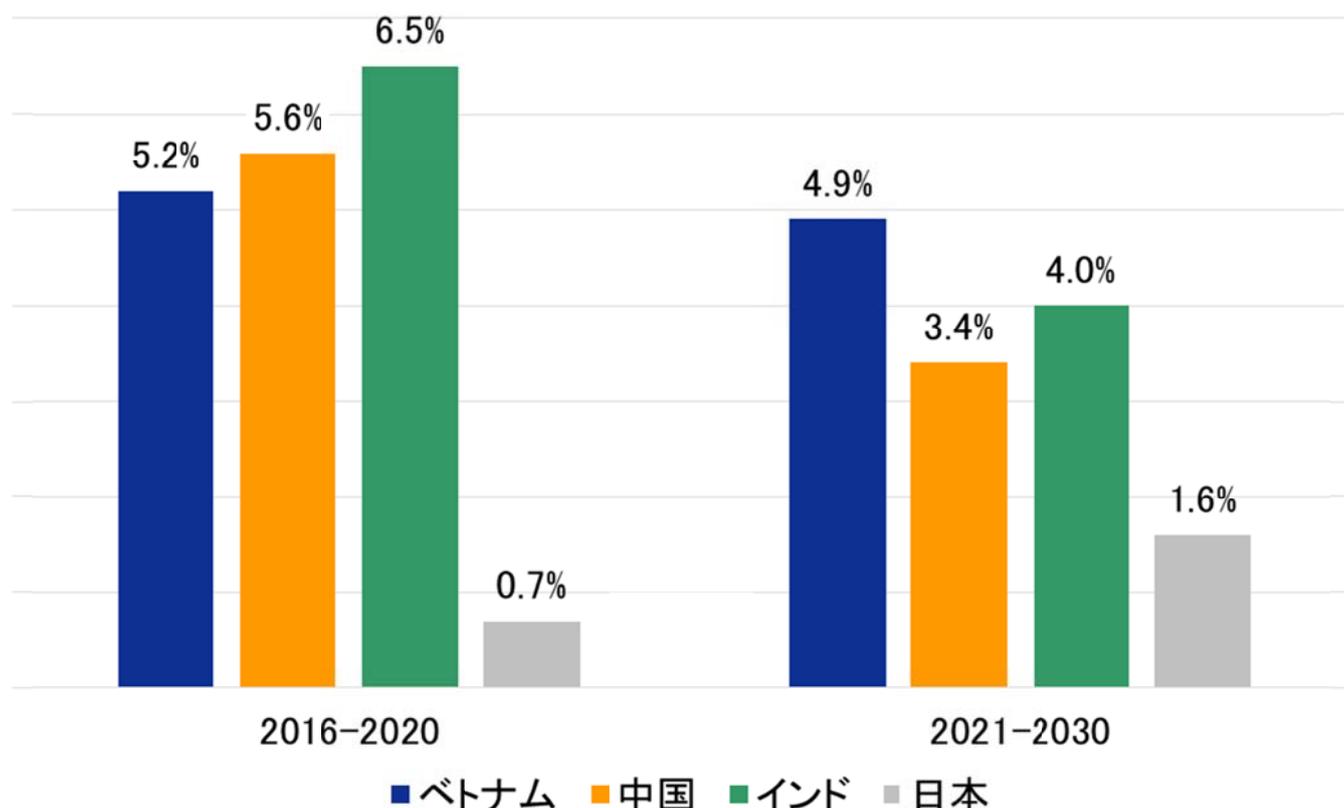
(出所) 国際連合のデータをもとにスパークス・アセット・マネジメント作成 (1960年～2060年、2016年以降は予測値)

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

今後の一人当たり GDP の予想成長率と見ると、2016-2020 年は大国の中国、インドと比べてベトナムの成長率は高くないですが、その先の 2021-2030 年には、ベトナムの成長率はこの 2 大国を上回ると予想されています。

先に見た海外からの投資の増加により、豊富な労働力が高度化し、今後の成長を支えるのではないのでしょうか。

(図表5) 国別一人当たり GDP 成長率の予想



(出所) 世界銀行のデータをもとにスパークス・アセット・マネジメント作成

4. 最後に

ベトナムの発展のために貢献する信頼できる企業を探し、投資することが私たちの「投資家」の役割ではないでしょうか。成長のための資金が必要な会社がベトナム、そしてアジアにはたくさんあります。

本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。